

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和7年第38週（令和7年9月15日～令和7年9月21日）

【保健所からのお知らせ】

○腸管出血性大腸菌感染症にご注意ください。

腸管出血性大腸菌感染症の報告が3件ありました。腸管出血性大腸菌感染症は、ペロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌（O157など）の感染で起こる病気です。主な症状は下痢と腹痛ですが、溶血性尿毒症候群（HUS）や脳症などを起こして死に至ることもあります。汚染された食品や、感染者の便を介して感染します。

予防対策として、①食前・トイレの後などは石鹸と流水で十分な手洗いを行う、②調理器具の消毒・殺菌を確実に行う、③肉・肉製品の調理の際には中心部75℃以上で1分以上加熱する、④生野菜はよく水洗いをする、などに注意しましょう。また、強い腹痛や下痢（特に血便）の症状がある場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

○国内で麻疹（はしか）患者の発生が確認されています。

麻疹ウイルスは感染力が強く、空気感染するので、手洗い、マスクのみで予防できません。感染すると10～12日の潜伏期間を経て、発熱、せき、鼻水など風邪のような症状が現れ、2～3日発熱が続いた後に、39℃以上の高熱と全身に赤い発疹が出ます。

麻疹と思われる症状が見られたら、必ず事前に医療機関に連絡し、麻疹の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従い受診しましょう。受診時は、周囲への感染を防ぐために、公共交通機関の利用を避けてください。

予防には予防接種が最も有効です。我が国では、1歳時及び5歳時（小学校入学前の1年間）に定期接種として麻疹の予防接種を行っています。ご自身の予防接種歴をご確認いただき、まだ接種されていない場合は、麻疹風しん混合ワクチン（MRワクチン）の接種をご検討ください。

○百日咳にご注意ください。（詳しくは下記リンクまたはQRコードへ）

百日咳

<https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/kenko/1022933/1064741.html>



【全数把握対象疾患】

	診断（第38週）（件数）	累計（令和7年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症		結核(17)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症(3)	腸管出血性大腸菌感染症(3)
四類感染症		レジオネラ症(1)
五類感染症	百日咳(1)	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(2)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(3)、梅毒(14)、播種性クリプトコックス症(1)、百日咳(102)

【定点把握対象疾患】

一休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
小児科	A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B	0	5	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	C	0	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	1
	D	0	4	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0
内科	E	0	9										
	F	0	7										
	G	0	3										
合計		0	30	1	0	4	2	0	1	0	1	2	1
定点当たり		0	4.29	0.25	0	1.00	0.50	0	0.25	0	0.25	0.50	0.25

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	H	0	0
	I	0	0
合計		0	0
定点当たり		0	0

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

	疾患名	今週	先週
1	新型コロナウイルス感染症	30	31
2	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	6
3	感染性胃腸炎	2	19

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器感染症
小児科	A	0
	B	50
	C	0
	D	80
内科	E	53
	F	23
	G	12
合計		218
定点当たり		31.14

茅ヶ崎市保健所保健予防課

【最近4週間の推移】

上段：報告数 下段：定点当たり報告数

	疾病名	35週	36週	37週	38週	前週比
小児科	定点医療機関数	4	4	4	4	
	RSウイルス感染症	5	0	0	1	↑
		1.25	0	0	0.25	
	咽頭結膜熱	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	A群溶結性レンサ球菌咽頭炎	7	6	6	4	↓
		1.75	1.50	1.50	1.00	
	感染性胃腸炎	16	21	19	2	↓
		4.00	5.25	4.75	0.50	
	水痘	0	2	0	0	→
		0	0.50	0	0	
	手足口病	2	4	1	1	→
		0.50	1.00	0.25	0.25	
	伝染性紅斑	3	4	5	0	↓
		0.75	1.00	1.25	0	
	突発性発しん	2	3	4	1	↓
		0.50	0.75	1.00	0.25	
	ヘルパンギーナ	3	6	2	2	→
		0.75	1.50	0.50	0.50	
	流行性耳下腺炎	0	0	0	1	↑
		0	0	0	0.25	
眼科 定点	定点医療機関数	2	2	2	2	
	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	→
		0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	1	1	2	0	↓
		0.50	0.50	1.00	0	
内科 (ARI 定患)	定点医療機関数	7	7	7	7	
	インフルエンザ	1	11	3	0	↓
		0.14	1.57	0.43	0	
	新型コロナウイルス感染症	50	31	31	30	↓
		7.14	4.43	4.43	4.29	
	急性呼吸器感染症 (ARI)	366	335	318	218	↓
		52.29	47.86	45.43	31.14	

※急性呼吸器感染症 (ARI)：咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例
※前週比は、定点当たりの報告数を基に作成しています、





